## 第 3 区

## 定数 14 名 候補者 14 名

## 候補者氏名 (受付順)

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

- 1. 大竹 徹 2. 1966/2/18
- 3. 福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座
- 4. 1990年 福島県立医科大学医学部卒業

1994年 福島県立医科大学大学院医学研究科博士課程修了 2017年 福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座主任教授 2025年 福島県立医科大学県民健康担当副学長

- 5. 乳癌の基礎・臨床研究を通じて、乳癌の検診、診断、手術、薬物療法、遺伝ゲノム医療、患者支援など、あらゆる分野の医療の質向上に努めます。乳癌診療に携わる多職種によるチーム医療の質向上のため尽力します。
- 6. 現職
- 1. 鈴木 弘行 2. 1966/3/29
- 3. 福島県立医科大学 呼吸器外科学講座
- 4. 1990 福島県立医科大学医学部卒

2002~2004 Pittsburgh 大学免疫学

2016~ 福島県立医科大学呼吸器外科学講座主任教授

2019~2022 同 附属病院長

2022~同 理事兼副学長

- 5. アカデミックな外科医教育と病院長経験を活かし,外科医の働き方と待遇改善に全力で取り組みます. さらに地域医療の充実と国際化を推進し,次世代を担う外科医の育成を通して学会のさらなる発展に貢献します.
- 6. 現職
- 1. 元井 冬彦 2. 1967/12/11
- 3. 山形大学医学部外科学第一講座
- 4. 93 年東北大卒業. 00 年東北大大学院消化器外科学分野 医学博士. 02 年米国 UCSF 留学. 04 年東北大学病院肝胆膵外科. 14 年東北大学大学院消化器外科学分野. 20 年山形大学外科学第一講座教授
- 5. 若手外科医の育成と地域医療の充実を目指し、持続可能な外科 医療提供体制を構築しつつ、外科学が発展できる様に学会活動に 尽力したいと思います。
- 6. 現職

- 1. 川本 俊輔 2. 1968/10/10
- 3. 東北医科薬科大学 医学部・医学研究科

心臓血管外科学(教授)

- 4. 1993 年東北大学卒業. 2017 年 10 月より現職. 1993 年日本外科学会入会. 1997 年外科認定医. 2008 年より外科専門医. 2017 年より外科指導医.
- 5. 外科医療の進歩と安全性向上に努め、若手外科医育成と日本外 科学会のさらなる発展のために努力する所存です.
- 6. 現職

- 1. 今坂 堅一 2. 1967/12/1
- 3. 福島県立医科大学
- 4. H6年 九州大学医学部卒業

H6年 九州大学付属病院心臓外科 研修医

H31 年 下関市立市民病院心臓血管外科 医長

R2年 九州医療センター心臓血管外科 科長

R6 年 福島県立医科大学心臓血管外科学講座 教授

- 5. 熊本県出身で、R6年に福島県立医科大学心臓血管外科学講座 教授として赴任いたしました。医師不足や偏在などの問題に向き 合い、外科医の育成、更には日本外科学発展のため貢献していき たいと思っています。
- 6. 新任
- 1. 亀井 尚 2. 1966/6/6
- 3. 東北大学大学院医学系研究科消化器外科学分野
- 4. 1991 年東北大学医学部卒業

1999年東北大学大学院医学系研究科修了

2016 年東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座消化器外科 学分野教授 (現在まで)

2019 年東北大学病院副病院長 (現在まで)

- 5. 適切な外科医療提供を通して社会貢献を果たすことはもちろん, 外科医が充実感と希望をもって働ける環境改善, 次世代を担う後進の育成, 外科学の発展に直結する学術研究など本学会を通して力を尽くしたいと思います.
- 6. 現職

- 1. 岡田 克典 2. 1962/11/12
- 3. 東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野
- 4. 1988 年東北大学医学部卒. 東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野・教授, 東北大学病院呼吸器外科・科長. 肺癌, 肺移植など呼吸器外科の診療と研究に携わってきました.
- 5. 本学会の活動としては、英文誌編集委員を拝命しています。今度も、本学会の発展に尽くしていきたいと思います。
- 6. 現職

- 1. 和田 基 2. 1968/8/7
- 3. 東北大学病院総合外科(小児外科)
- 4. 1994 年東北大学医学部卒業
- 94~98 年関東逓信病院にて外科研修
- 98~02 年東北大学大学院医学系研究科(博士課程)

東北大学病院講師,東北大学准教授を経て,2021年より医学系研究科小児外科学分野教授

- 5. 日本外科学会の発展と会員の皆様の期待に応えるため、これまでの経験を活かし、外科医療の質向上と若手育成に尽力します。 多様化する医療ニーズに対応し、学会の国際的地位向上と社会貢献に邁進する所存です。
- 6. 現職
- 1. 齋木 佳克 2. 1963/9/5
- 3. 東北大学
- 4. 1990 年東北大学卒業後, 外科初期研修, 1992 年榊原記念病院 にて研修, 1995 年からトロント小児病院, 1997 年アルバータ大 学, 2022 年ポストン小児病院へ留学し, 2010 年東北大学心臓血管 外科教授
- 5. 次世代を担う若手外科医の育成,新しい専門医制度の構築,働き方改革の支援と処遇改善のための活動を介して,日本外科学会のさらなる発展のために鋭意努力いたします.
- 6. 現職

- 1. 海野 倫明 2. 1961/7/4
- 3. 東北大学大学院
- 4. 1986年3月 東北大学医学部卒業

1988年4月 東北大学第一外科入局

1993年3月 医学博士取得

1993年4月 日本学術振興会特別研究員

2005年8月 東北大学大学院・消化器外科学分野・教授

- 5. 2025 年 4 月に仙台で第 125 回定期学術集会を開催させていただきました。多数の学会員に参加していただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。この経験を次世代につなげていきたいと思います。
- 6. 現職
- 1. 丸橋 繁 2. 1967/12/11
- 3. 福島県立医科大学 肝胆膵·移植外科
- 4. 平成6年大阪大学卒業. 平成15年大阪大学消化器外科助手. 平成24年大阪府立成人病センター外科副部長. 平成27年福島県立医科大学講師. 平成28年より福島県立医科大学主任教授(肝胆膵・移植外科)
- 5. 地域医療を支える若手外科医の育成と働き方改革を通じて,外科医不足の克服に取り組みます. 同時に, 外科医療の品質向上を目指し, グローバルな視点に立った持続可能なシステム構築に尽力いたします.
- 6. 現職
- 1. 宮下 穣 2. 1977/8/8
- 3. 東北大学大学院医学系研究科 乳腺·内分泌外科学分野
- 4. 2003年3月東北大学医学部卒業

2011年3月東北大学大学院博士課程修了

2019年12月 The University of Chicago

2025年6月東北大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科 教授 5. 我が国が抱える外科領域の様々な課題に対して,代議員として 尽力していく所存です. 特に外科医師不足への対策, 地域における外科医療の在り方, がん診療の集約化と均霑化に向けて活動して行きたいと考えております.

6. 新任

- 1. 内田 徹郎 2. 1966/11/3
- 3. 山形大学医学部附属病院
- 4. 1992 年 山形大学卒業・同第二外科

1997年 国立循環器病研究センター

2000年 山形大学第二外科

2003年 山形県立中央病院

2013年 山形大学第二外科講師

2021年 山形大学第二外科教授

5. わが国の外科学の発展ならびに外科医療の継続的提供のために誠心誠意がんばります. ご支援よろしくお願い申し上げます.

6. 現職

- 1. 河野 浩二 2. 1962/12/8
- 3. 福島県立医科大学 消化管外科学講座
- 4. 1987 山梨医大卒業

1994 カロリンスカ医学博士取得

2003 山梨大学第一外科准教授

2011 シンガポール大学外科教授

2016 福島医大消化管外科学講座主任教授

2022 福島医大 理事 副学長

- 5. 外科学会の発展のために尽力いたします.
- 6. 現職